

うらおそい歴史新聞



第52号

「いよいよモノレール延伸開業！」 迫り満点 浦添グスク

来る10月1日（火）にいよいよ沖縄都市モノレールが延伸開業します。首里駅から石嶺駅、経塚駅、浦添前田駅、てだこ浦西駅へと続き、車窓から広がる空と海、浦添の街並み、そして浦添グスクやワカリジ（為朝岩・写真右下）の緑の風景が存分に楽しめます。

また、これを記念して、「うらおそい歴史ガイド友の会では、「浦添グスク・ようどれ」の両日に開催します。両日とも午前9時半と10時に南エントランスから出発します。この機会にご参加ください。

浦添の新しい風物となったモノレール。ワカリジと浦添城



経塚駅から徒歩5分の場所に、組踊の創始者、玉城朝薫の墓があります。駅構内には組踊に登場する按司や若衆、松竹梅文様を描いた色彩豊かなステンドグラスの壁画が設置されました。

本年は組踊上演300年記念の年です。首里城や沖縄県立博物館・美術館、国立劇場おきなでも様々な記念事業が開催されています。琉球芸能の礎を築いた朝薫のお墓参りへもお運びいただければと思います。

モノレール車窓から望む玉城朝薫の墓



墓はトンネルの上

浦添前田駅側の浦添城跡南斜面にPRののぼりを設置



【報告】10年ぶり！牧港地域散策

去る9月22日（日）に牧港地域散策を開催し、48人の方々が4班に分かれて散策しました。参加者の6割が市民でした。

牧港は市の北部の海岸沿いに面し、古から主要な港で源為朝伝説が残ります。戦前は軽便鉄道が走り、戦後は「コマーシャルエリア」として知られました。時代の香を残した史跡や空間が散在する魅力ある地域です。

コースは、牧港港々おもろの碑々テラブのガマ々牧港の御嶽々牧港之殿々牧港貝塚々牧港遺跡々ワンペーチン（湾親雲上）屋敷跡々旧牧港橋々牧港合祀祠々土亭君（殿内山）跡々軽便鉄道々タチチガー々シマヌカー。

参加者からは「知らない場所があつて、とても感動した」や「地域の歴史を深く知れてよかった」「ほかの地域も参加したい」といった感想が多く寄せられました。（玉那覇）



牧港テラブのガマ見学の様子。地元で「ティランガマ」と呼ばれる琉球石灰岩の自然洞窟。源為朝は男の子を授かり、妻子は帰郷した為朝の帰りを待ったと伝わる。「待港」→「牧港」説がある。

★牧港のおもろ紹介★

明国と交易を始めた察度王

（1321～1396）を讀める古謡

一 ちやなもひや、
たか、なちやる、くわか、
こか、きよらさ、
こか、みほしや、あよるな
又もちやらの、
あらて、おちやる、
こちやくち、
ちやなもしゆ、あげたれ
ちやな、うへばる、のほて、
ちやな、うへばる、のほて、
つよからど、かはしや、
ある

【大意】このような偉業を成し遂げた「ちやなもひ（い）」（察度王）は誰が授けた子か、こんなにも美しい、こんなにも見たいものだ。百按司たちが望んで置いたる宝庫を開いた。ちやなもひが謝名上原に登って蹴り上げた露は露さえも芳しい。

市内の史跡などの文化財を案内する「うらおそい歴史ガイド養成講座」（本市教育委員会主催）が開催され、34人の受講生から19人が認定されました。本事業は、2000年からスタートし、4年に一度開講しています。約3か月間で様々な分野の講座を受講し、レポート、実地試験、筆記試験を受けて認定されました。

現在、新旧合わせて51人の歴史ガイドがあり、浦添大公園南エントランスと、うらそえグスク・ようどれ館に常駐しています。また歴史ガイドとしても活躍しています。どうぞ、新旧共々よろしくお願いいたします。



★9月24日認定交付式。嵩元教育長（中央）から認定証を受けとった第6期生のみなさん。★★

【募集】歴史ロマン街道

2019「尚寧王の道を訪ねる」

11月3日（日）午前8時～正午

主催 NPO法人うらおそい歴史ガイド友の会

後援 浦添市

共催 浦添市教育委員会

毎年恒例の「文化の日イベント」『尚寧王の道を訪ねる』を開催します。浦添出身、第2尚氏王統7代尚寧王は、首里平良から浦添グスクの道を石畳に改修しました。本イベントは浦添グスクから首里城まで約5キロを歩きます。道中の文化財を歴史ガイドが案内します。解散は、首里城久慶門。首里城祭も行われています。片道はモノレール利用も便利です。ぜひとも、ご参加ください。

日程

8時受付開始 8時半開会式
正午終了予定 首里城現地解散

集合場所

募集人数

参加料金

申込締切

申込締切

申込・問合せ

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

浦添グスク・ようどれ館

120人（小学生以上）
*小学生は保護者の同伴が必要

一人300円（保険代・資料代）

10月27日（日）午後5時
*先着順

浦添グスク・ようどれ館
定員に達し次第締め切ります。

098・874・9345
（月曜日休館）

浦添グスク・ようどれ館

【開館時間】午前9時～午後5時

【入館料】

大人（高校生以上）100円

小人（小中学生）50円

※市内小・中学生は無料

【休館日】

月曜日・12月28日～1月3日

【住所】浦添市仲間2-53-1

【電話】

098・874・9345（FAX兼）

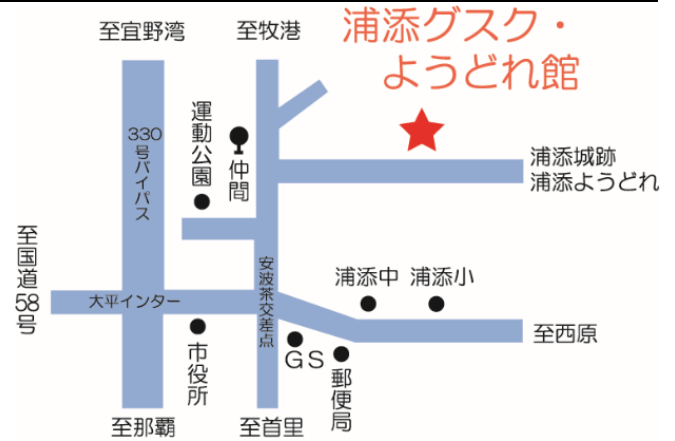
【アクセス】

琉球バス交通 牧港線（55番）
仲間バス停から徒歩5分

無料駐車場有り

※浦添グスク・ようどれを中心に浦添の史跡・文化財の案内を致します（有料）。時間・コースは相談ください。基本料金ガイド1名につき、1時間1,500円です。

浦添グスク・ようどれ館



※仲間バス停から徒歩5分

浦添大公園南エントランス展示

【開館時間】午前9時～午後5時

【入館料】無料

【休館日】

月曜日・12月28日～1月3日

【住所】浦添市仲間2-53

【電話】098・874・9345

【アクセス】

琉球バス交通 56番

浦添小学校前バス停から徒歩5分

無料駐車場有り

※浦添グスク南側入口にある県営公園の施設です。浦添グスク地形模型のほか、グスクの紹介パネルや出土品のレプリカを展示しています。グスク散策事前学習に最適です！

浦添市歴史にふれる館（やかた）

【開館時間】

午前9時30分～午後5時

【入館料】無料

【休館日】土・日・祝祭日（慰霊の日）
12月28日～1月3日

【住所】浦添市港川512の11

【電話】098・876・1295

【アクセス】

琉球バス交通 20番系統

第一牧港バス停から徒歩15分

無料駐車場有り

※文化財の収蔵展示施設です。浦添西海岸道路北側から見える海岸沿いにあります。縄文時代から戦前まで、浦添の歴史と文化を紹介しています。

